

平成29年度 秋季英文学会講演会開催 (ご案内)

武庫川女子大学英文学会

本年度秋季講演会は、神戸大学教授 米本 弘一先生をお招きして、「近代小説の誕生と歴史小説の確立」というテーマでお話していただきます。多数のご来場をお待ちしております。なお、講演会終了後、先生にご臨席いただき懇親会を予定しておりますので是非ご参加ください。

【講演会】



日時：平成 29 年 12 月 8 日(金) 16:30～18:00

会場：南館 S-24 教室

講師：神戸大学 国際人間科学部 米本弘一先生

演題：近代小説の誕生と歴史小説の確立

<内容> 私たちが今読んでいるような近代的な小説は、18 世紀にイギリスで誕生したと言われています。その背景には様々な歴史的、社会的要因があります。そこでまず、なぜこの時代のイギリスで近代小説が成立したのかを説明します。そして、19 世紀に入ると歴史小説というジャンルが確立されますが、これは近代社会の成立と国家の形成の過程と密接な関係があります。そこで次に、歴史小説の祖とされるウォルター・スコットの作品に焦点を当てて、当時の社会的、歴史的背景を踏まえながら、歴史小説成立の過程を概説します。小説というのは作者の想像力が生み出した架空の話であり、所詮は作り話(フィクション)でしかないと言われることがあります。しかし、小説の中で描かれていることは、本当のことではないが嘘ではありません。この逆説にこそ小説のリアリズムの本質が隠されており、小説家は常に物語をいかにして「本当らしい」ものにするかという問題に頭を悩ませてきました。このフィクションと現実との関係についても、近代小説成立の過程と関連付けながら、考察してみたいと思います。

<主要業績> 「フィクションとしての歴史——ウォルター・スコットの語りの技法」(英宝社)、「英語のデザインを読む」(英宝社)、「スコットランド文学——その流れと本質」(開文社)、「病いと身体 of 英米文学」(英宝社)、アンドルー・サンダーズ「ヴィクトリア朝の歴史小説」(共訳、英宝社)、デイヴィッド・ロッジ「フィクションの言語——イギリス小説の言語分析批評」(共訳、松柏社)、ウェイン・ブーース「フィクションの修辞学」(書肆風の薔薇)、エイザ・ブリッグズ「ヴィクトリア朝のもの」(共訳、国文社、近刊予定)、その他多数。

【懇親会】

日時：平成 29 年 12 月 8 日(金) 18:15～19:30

会場：日下記念マルチメディア館 3 階 カフェ